

いろどり 彩

第8号 令和元年 5月22日(水)

第1学年 学年通信

皐月

文責 竹川由紀子

いざ宿泊研修へ 一人ひとりの頂上をめざそう

1年生の学年行事の一つであり、初めての宿泊を伴う行事「船上山宿泊研修」に挑む時期となりました。2日間の研修のさまざまな場面で自分はどうあればいいのか、どう行動したらいいのかを何度も考えることのできる研修です。普段の過ごし方とは異なり様々な制限がある中で、自分だけを優先するのではなく、全体のことを考えて行動するとき、我慢をすることも必要となります。うまくいくことばかりではないかもしれないけれど、誰かと衝突したときにどうすればよいか、自分はどうすればよかったのかなど、様々なことを通して人との関わり方について考える研修であってほしいです。

この宿泊研修を通して、自分の成長につなげることができるような、人と協力することの大切さを場面ごとにしっかりと感じられるような研修にしていけたらと思います。そして、参加者全員が2日間を元気で過ごし、再び家庭や学校に帰って、それぞれの学びの生きる生活を送ってくれることを期待しています。素晴らしい研修をつくりましょう。

宿泊研修のしおり「船上山宿泊研修に向けて」より抜粋

まち comi 配信について

研修中の様子については、以下の予定でまち comi を通してお伝えします。

- ① 1日目 船上山下山後
- ② 1日目 夕食後
- ③ 2日目 朝食後
- ④ 2日目 少年自然の家出発時



途中下車をする生徒の保護者の方へ

2日目の帰り、道の駅「大栄」で途中下車を希望されている生徒は、道の駅到着後、保護者へ引き渡しをします。下車予定の生徒には、駐車場を安全に歩行し迎えが来られていることを必ず担任へ伝えてから帰るように言いますので、上記④の予定で配信するまち comiを確認して駐車場へお越してください。

学校へ迎えに来られる予定の保護者の方へ

学校への到着後はクラスごとに解散します。自家用車で迎えに来られる場合は学校グラウンドを一部開放しますのでご利用ください。(入口は中学校側のみ開放します)